

向日市の弥生遺跡をご紹介！

弥生土器って意外とカワイイかも…

こんなに大きなムラがあったんだ！

変な土器だなあ

何に使う道具だろう？

令和8年度調査研究成果展

森本遺跡出土
人面付壺形土器（府指定文化財）

DISCOVER MUKO CITY'S YAYOI

あづいぞ！
弥生遺跡

2026年
開催期間 9月12日（土）～10月25日（日）
展示会場 向日市文化資料館
入館料 無料！
主催 向日市教育委員会
公益財団法人向日市埋蔵文化財センター

向日市文化資料館
開館時間：午前10時～午後6時（※入館は午後5時30分まで）
休館日：毎週月曜日休館（※月曜日が祝日の場合は翌日火曜日休館）
毎月1日（※土・日・月の場合は次の平日）
アクセス：阪急京都線東向日駅から徒歩約12分
お問合せ：公益財団法人向日市埋蔵文化財センター

向日市の弥生土器が大集合！

弥生時代の向日市内には、多くのムラがありました。代表的な遺跡に、
か い で ひがしつちかわにし もりもと なかかいどう
鶏冠井遺跡・東土川西遺跡・森本遺跡・中海道遺跡の4つがあります。

本展示会では、これらの遺跡から出土した土器や石器を通じて、弥生時代の
の人々の暮らしと生産のようすを解説します。

講演会

調査研究成果展講演会「淀川右岸の弥生社会」

講師：若林邦彦氏（同志社大学歴史資料館教授）

日時：2026年9月19日（土）

午後2時～4時（開場午後1時30分）

場所：永守重信市民会館 第2会議室

定員：先着80名（申し込み不要）

参加費無料



若林邦彦氏
（同志社大学歴史資料館教授）

市民考古学
講座・講演会

市民考古学講座『向日市の弥生時代を考える』

第1回「遺跡の特徴と出土遺物」2026年10月4日（日）

第2回「出土遺物からみる生産の様相」2026年10月18日（日）

第3回「地域社会の変化」2026年11月8日（日）

時間：午後2時から午後4時（開場午後1時30分）

場所：永守重信市民会館 第2会議室

定員：先着80名（申し込み不要）

参加費無料

※3回の講座すべて埋蔵文化財センター職員が講師を担当します。



東土川遺跡出土
弥生土器 甕

市民考古学講座講演会「弥生時代のモノづくりと交流関係」

講師：長友朋子氏（立命館大学文学部日本史研究学域教授）

日時：2026年10月10日（土）

午後2時～4時（開場午後1時30分）

場所：永守重信市民会館 第2会議室

定員：先着80名（申し込み不要）

参加費無料



長友朋子氏
（立命館大学文学部
日本史研究学域教授）

Attention！

※展示会場と講演会・講座会場は開催場所が異なります。

詳細は裏面のアクセスマップをご参照ください。